

平成27年度
9月補正予算(案)のポイント

平成27年9月3日



静岡市

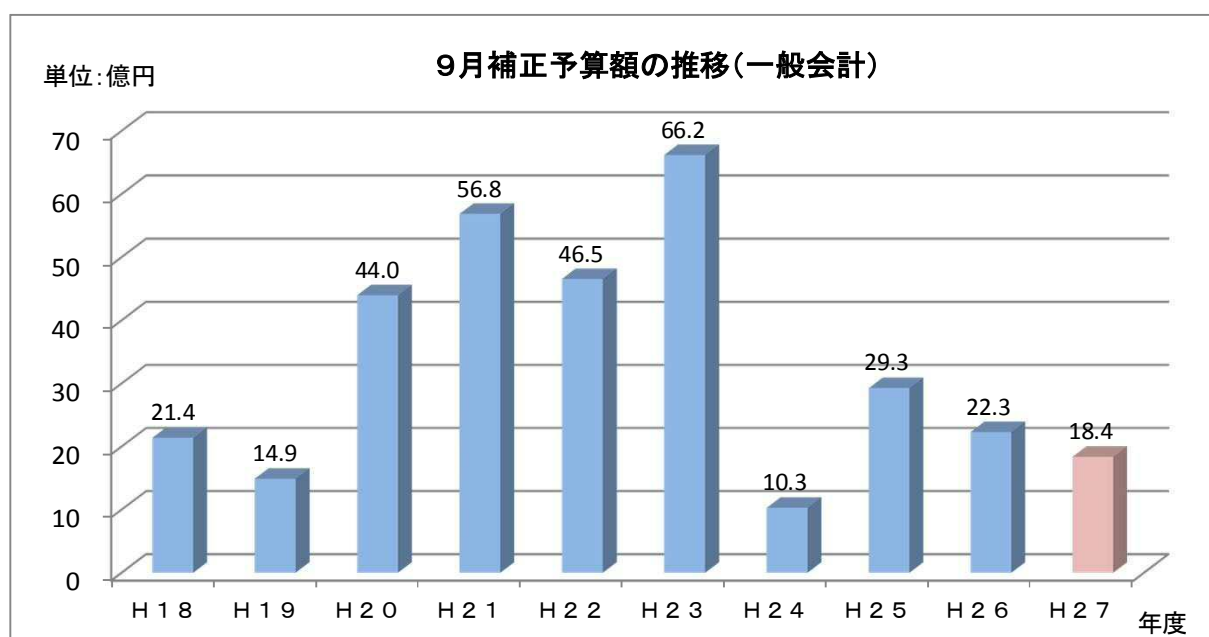
平成27年度9月補正予算(案)のポイント

1 予算(案)の規模

- ★ 一般会計の補正予算の規模は約18億4千万円。
- ★ 今回の補正予算は、「地方版総合戦略の先行的取組」、「交流人口の拡大」、「安心・安全なまちづくり」等の経費のほか、財政調整基金積立金を10億円計上。
- ★ 特別会計の補正予算の規模は約32億1千万円で、前年度と比較すると約4億2千万円の減額。主な内容は、国民健康保険事業会計で予備費、償還金等を25億4千万円計上。

(単位:千円)

区分	平成27年度 9月補正予算額	平成26年度 9月補正予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	1,837,671	2,230,159	△ 392,488	△ 17.6
特別会計	3,210,223	3,630,814	△ 420,591	△ 11.6
企業会計		9,452	△ 9,452	皆減
合計	5,047,894	5,870,425	△ 822,531	△ 14.0



※平成20年度以前は、合併前の各団体の数値を合算したものである。

2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、主に地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業等に伴う国庫支出金や鳥獣被害防止総合交付金事業等に伴う県支出金、公園整備事業等に伴う市債を活用。
- ★ 一般財源としては、主に市税、平成26年度の決算剰余金(繰越金)を財源とした。

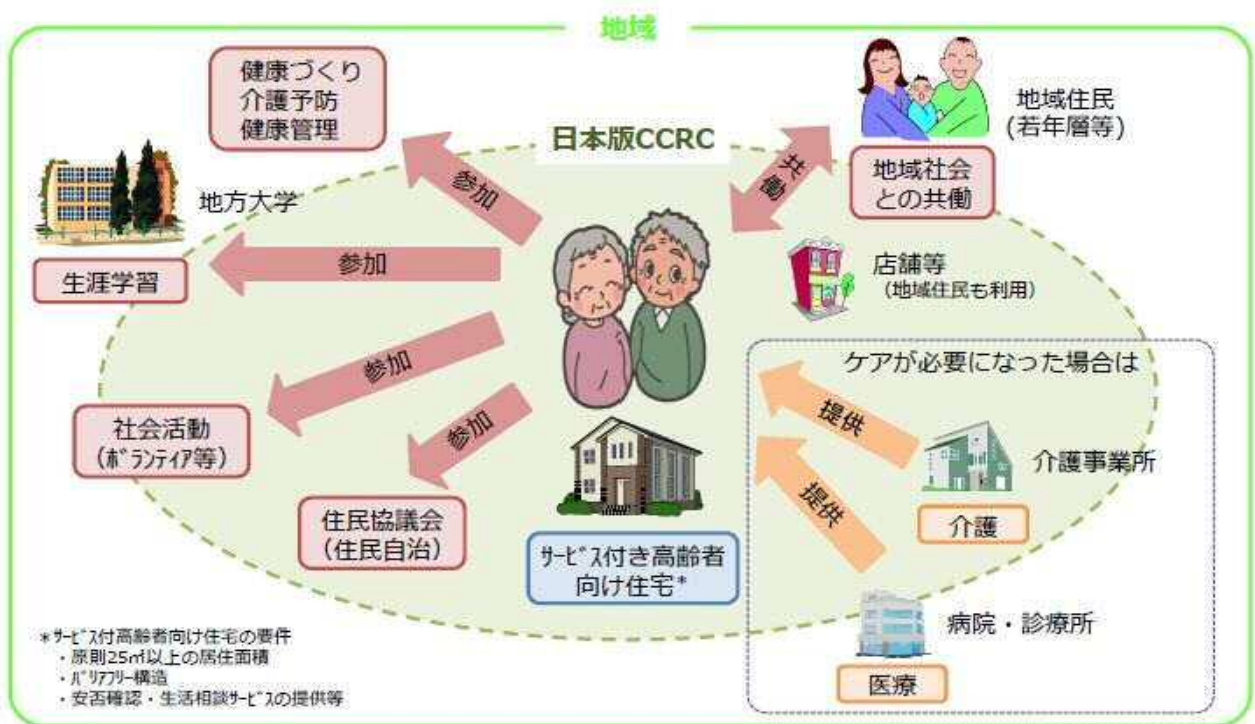
3 主要事業のポイント

(A) 地方版総合戦略（10月策定予定）の先行的取組

63,867 千円

★ 「2025年に総人口70万人を維持」の実現に向け、10月に策定する「地方版総合戦略」の先行的取組として、国の地方創生先行型交付金を活用した静岡型CCRC構想推進事業や静岡都市圏広域DMO推進事業などを実施。

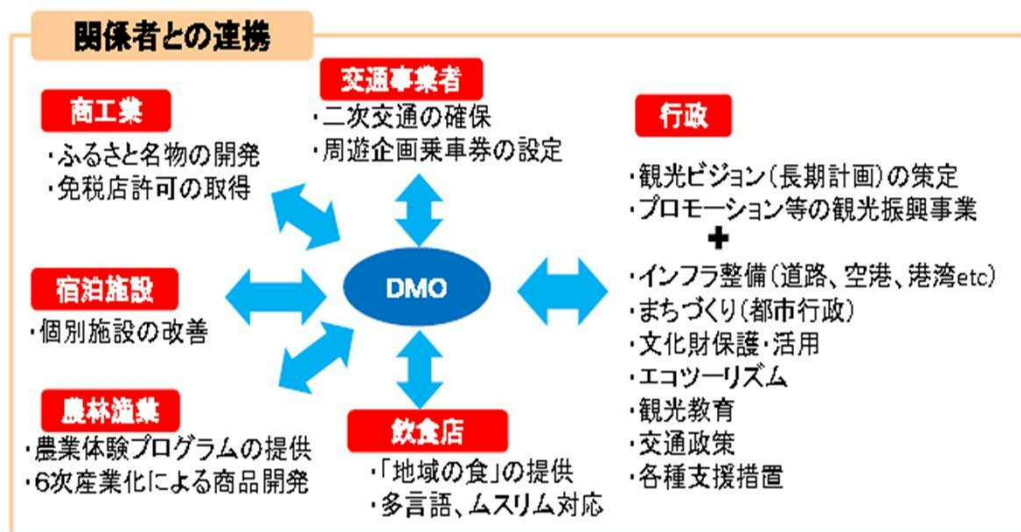
事業名		主な概要	金額
1	静岡型CCRC構想推進事業 (財源:国補助金 10/10)	<p>「静岡型CCRC」構想策定のための調査等の実施 ・タイプ別(タウン型、エリア型、施設型)の現状分析、可能性調査 等</p> <p>※CCRC(Continuing Care Retirement Community) アクティブシニアが社会活動に参加し、介護が必要になった場合も地域で医療を受けられるコミュニティ</p>	20,000



日本版CCRCによる高齢者の生活イメージ(出典:内閣府)

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
2 静岡都市圏広域DMO推進事業 (財源:国補助金 10/10)	「静岡型DMO」の調査等の実施 ・静岡型DMOの調査及び研究 ・静岡型DMOビジョンの作成 等 【DMO(Destination Marketing/Management Organization)】 地域が主体となって行う観光地域づくり推進法人	15,000



日本版DMOにおける連携のイメージ(出典:観光庁)

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
3 ふるさと寄附金受入推進事業	ふるさと寄附金の寄附者に対する返礼品の導入 ・ウェブサイト運営、返礼品発送等委託 ・パンフレット作成 等	15,870
4 地域おこし協力隊配置事業	井川地区への「地域おこし協力隊」の配置 ・業務内容 南アルプスユネスコエコパークの 情報発信等 ・配置予定人数 3名	2,997
5 しずおかエンジェルプロジェクト 推進事業 (財源:県補助金 10/10)	結婚について早期に意識してもらうための情報発信、 啓発 等 ・テレビ番組やフリーペーパー等を活用した情報 発信・啓発 ・大学と連携したライフデザイン構築ツールの制作と 活用	10,000



南アルプスユネスコエコパーク井川ビジターセンター



フリーペーパーを活用した情報発信

(B) 交流人口の拡大

19,265 千円

(債務負担行為 260,000千円)

★ 来訪者に対するおもてなし環境を整備し、交流人口の拡大を図るため、観光トイレリフレッシュ事業やオリンピック・パラリンピック等合宿誘致事業などを実施。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 観光トイレリフレッシュ事業	観光トイレの改修、改築及び新築 ・改修 5箇所(三保真崎、三保鎌ヶ崎、 蒲原御殿山、丸子大鉦、 梅ヶ島新田) ・改築 1箇所(港橋) ・新築 1箇所(大沢) ・簡易トイレ設置 1箇所 (三保真崎グラウンドゴルフ場) ・スケジュール 平成27年度 設計・簡易トイレ設置 平成28年度 工事	17,656
2 オリンピック・パラリンピック等合宿誘致事業	バドミントン台湾代表が2016年リオデジャネイロオリンピックに向け、静岡市内で合宿することに伴う歓迎会及び市民交流会 ・合宿日程 平成27年11月24日～12月10日 ・人数 50人	1,609
3 第70回日本選手権競輪(G I)開催事業	第70回日本選手権競輪(G I)の開催に伴う広告宣伝等 ・日程 平成28年4月30日～5月5日 (債務負担行為 260,000千円)	—



観光トイレの現状(三保真崎観光トイレ)



観光トイレ改修後のイメージ(羽衣の松観光トイレ)



全日本選抜競輪(G I・平成27年2月開催)の様子

(C) 安心・安全なまちづくり

609,542 千円

(債務負担行為 147,000千円)

★ 市民の生命(いのち)と生活(くらし)を守る安心・安全対策として、消防庁舎移転建設事業や消防庁舎車庫整備事業などを実施。

(単位:千円)

事業名		主な概要	金額
1	消防庁舎移転建設事業 (財源:市債)	湾岸消防署の移転建設 ・移転先 清水区庵原町 ・規模 SRC造 3階建 ・スケジュール 平成27年度 用地取得、調査 等 平成28年度 設計、庁舎建設 平成30年度 供用開始 (債務負担行為 55,000千円)	181,532
2	消防庁舎車庫整備事業	ドラゴンハイパー・コマンドユニットの中核車両の駐車スペース整備 ・整備場所 清水消防署 (参考)配備車両の概要 ・配備台数 2台 ・配備時期 平成28年3月 【ドラゴンハイパー・コマンドユニット】 東日本大震災を教訓に総務省消防庁が緊急消防援助隊内に新設した石油コンビナートや化学プラント等のエネルギー・産業基盤の災害対応に特化した部隊	2,000
3	消防ヘリコプター点検整備事業	消防ヘリコプターの点検整備 ・点検内容 年次点検、5年点検 (債務負担行為 70,000千円)	—



湾岸消防署の現状



石油コンビナート火災に備えた防災訓練



消防ヘリコプター「カワセミ」

(単位:千円)

事業名		主な概要	金額
4	避難所等機能強化事業 (財源:繰入金)	避難所等での生活環境の向上や自主防災組織等の活動を支援する資機材整備 ・整備資機材 エアテント(19m×10m、60人収容) 3張 簡易テント 956張 簡易ベッド 956台 投光器・発電機 156基	154,792
5	河川緊急修繕等事業	台風等の大雨による災害に備えた河川管理施設の緊急修繕及び堆積土除去 ・護岸等修繕 51件(西又川 等) (葵18、駿河1、清水32) ・堆積土除去 52件(秀島川 等) (葵17、駿河3、清水32)	160,000
6	公園整備事業 (財源:市債)	防災機能を備えた街区公園の整備 ・整備場所 駿河区登呂二丁目 ・スケジュール 平成27年度 不動産鑑定 用地取得 実施設計 等 平成28年度 公園整備 供用開始 (債務負担行為 22,000千円)	111,218



導入するエアテントのイメージ



簡易テントを用いた訓練の様子



損傷した河川の様子

(D) その他

- ★ 本市のホームタウンチームである清水エスパルスを市民一体となって応援するため、エスパルスのマスコットキャラクターを取り入れた原付ナンバープレートを発行。
- ★ 子ども・子育て支援事業計画に基づいて保育の量的拡大を図るため、私立こども園・保育所の施設整備に要する費用を助成。

(単位:千円)

事業名		主な概要	金額
1	清水エスパルス応援原付ナンバープレート発行事業	清水エスパルスのマスコットキャラクターを取り入れた原付ナンバープレートの作成 ・作成枚数 10,000枚 ・交付開始 平成28年3月上旬 ※2016シーズン開幕に合わせて実施	3,780
2	私立こども園・保育所等施設整備費助成 (財源:国補助金、市債)	私立こども園・保育所の施設整備に要する費用の助成 ・補助先 静岡隣人会保育園(駿河区新川一丁目) 草薙ふたばこども園(清水区草薙) ・定員数 2園計 30名増(300名→330名) (債務負担行為 400,223千円)	24,352
3	仮称静岡シチズンカレッジ構想キックオフ事業	仮称静岡シチズンカレッジ構想を周知啓発するための講演会、交流会及び共同告知の実施 ・スケジュール 平成28年2月又は3月 市民向け講演会 プレ交流会 共同告知	3,165
4	上下水道局移転等に伴う執務室再配置事業	上下水道局庁舎、消防庁舎の完成に伴う執務室の再配置	71,110



マスコットキャラクターを用いた
ナンバープレートイメージ



仮称静岡シチズンカレッジ構想に
位置付けられる講座の様子

